

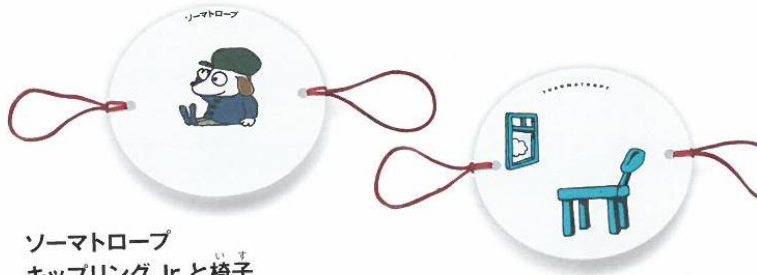
残像現象?!ソーマトロープを作ってみよう

みなさんは普段、テレビや携帯で動画のみたり、動画を撮ったりしていると思います。

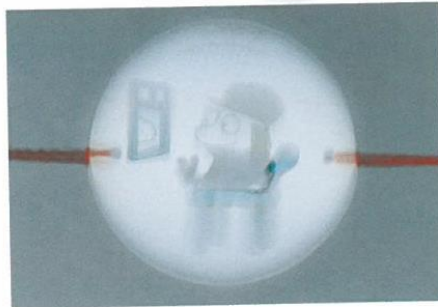
ここで質問 「動画はなぜ動いて見えるの？」 動画制作を通して答えを探してもらいたいと思います。

そこで第一弾!ソーマトロープづくりです。

ルール	制作の流れ	評価				
<ul style="list-style-type: none"> 絵のモチーフは自由。 ただし、既製のキャラクターは禁止。 色を着けましょう(色鉛筆、ペン等) 	<ol style="list-style-type: none"> ① アイデアスケッチする ② 指定の紙に描く ③ 色を着ける 	<table border="1"> <tr> <td>発想</td> <td>アイデア</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>意図した通り絵が重なって見えるか。</td> </tr> </table>	発想	アイデア	技能	意図した通り絵が重なって見えるか。
発想	アイデア					
技能	意図した通り絵が重なって見えるか。					



ソーマトロープ
キップリング Jr.と椅子
紙, ゴム
幅8cm 1995年
山村浩二
[1964～愛知県出身]
ねじったゴムを両手で伸ばし、回転させると、残像現象によって表と裏の絵が重なって見える。



★ココを気をつけよう

○絵の配置

回した時にイメージ通り重なるために、長さを図って描くの良い方法です。

○イラストの濃さ

残像なのでうっすら見えるようになります。ペンで輪郭を描く、鮮やかな色を選ぶなど工夫しましょう。

○アイデアスケッチ(3種類は考えよう)

表	表	表
裏	裏	裏

○作品の説明

タイトル:
作品説明

○制作の振り返り

自己評価: A°・A・B・C°
制作の感想(工夫した点、苦勞した点など)

○評価(先生記入)

発想	技能

このプリントと、作品を提出してください。

2年 組 番 名前
